

臨時号 (17号)



発行 秦野パサデナ友好協会
事務局 〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号
(秦野市市民部市民活動支援課内)
TEL 0463(82)5118 FAX 0463(82)6793
E-mail siminkatudou@city.hadano.kanagawa.jp
発行日 2017年12月1日

訪問団、ハリケーン水害を見舞う

義援金160万余円を届ける



ワグナー市長に義援金を
渡す八木副市長



←
使用不能になった教材や
教員
トンプソン中学校



庭に積まれたままの廃材やゴミ

去る8月25日、テキサス州に上陸したハリケーン「ハービー」は、ヒューストン周辺に記録的な洪水被害をもたらし、パサデナ市も大きな被害を受け、道路の標識や木は倒れ、道路は冠水し、床上浸水の家もありました。渋沢中学校の姉妹校であるトンプソン中学校は床上120cmの浸水で校舎は使えなくなり、現在他校の教室の一部と校庭に建てられた仮設教室で授業を行っています。市職員は約100名が被災し、現在も6名が、また、姉妹都市協会のレオン・サーシーさん、ジェイミーさん方も、まだ家に戻ることができない状態が続いています。

こうしたなかで、秦野市・秦野市教育員会・秦野パサデナ友好協会では、9月・10月にこの災害のために義援金を広く募りました。その結果、市民をはじめ、過去のパサデナ訪問者、市議会議員、市職員、幼・小・中学校の教職員などから、総額160万余円が寄せられました。

これを受けて、11月8日から12日まで八木副市長をはじめ、望月友好協会会長の6名がパサデナ市を訪問し、パサデナ市へ5000ドル、パサデナ市教育委員会へ4000ドル、姉妹都市協会へ3400ドルを届けました。また、本町小学校、西小学校、渋沢中学校からは、児童生徒や教職員等からの義援金を本町小学校姉妹校テーク小学校、西小学校姉妹校スパークス小学校にそれぞれ500ドル、渋沢中学校姉妹校トンプソン中学校に1000ドルを届けました。パサデナ市へはパサデナ市長、教育委員会へはパウエル教育長、姉妹校には各学校長、姉妹都市協会へはゲール会長に直接渡しました。

今回の訪問はワグナー市長をはじめ市幹部、市議会議員、市職員、学校関係者、多くの市民がとても喜んでくださり、パサデナ市の姉妹校では秦野市の児童生徒が直接募金を募り集めたことに、子どもたちは大変感激していました。